

青山小学校保護者のみなさま

# 地域部だより

令和3年10月  
青山小学校PTA  
会長：沖井 直美  
地域部長：松井 詩織

はじめは全員が  
素人でした！！



## 地域委員って みんなが嫌がる仕事！？

「いつも地域委員さんが登校時付き添ってるけど、毎日しないとダメなの？」  
「私は働きに出ているし、朝の忙しい時間に見守りにいくなんて絶対無理！」  
そう思われている方も多いかと思います。あくまでも絶対にやらなくてはならない！という仕事が決まっているわけではなく、丁の中で分担して必要なことをやりやすいように行ってもらえれば大丈夫です。



地域部の今！

本年度はこんなことしています。

- 年度始めに登校班編成や配布資料の印刷、仕分けなど（地域部メインの仕事）
- 朝の集合場所からの送り出し（行っていない地域もあります）
- 登校時の付き添い歩き（担当制でもなく行ける人が行ける時に行っています）
- 下校パトロール（今年は1人あたり一年に一度程度、都合のいい時間に危険箇所などを回っています）

今後約5年で生徒数が半数近く減る見込みを前提に地域による生徒数の違いを踏まえた地域部の活動、旗当番の見直しが必要となります。

来年度は…

みんなのできる  
ことを少しずつ…

基本的に朝の送り出しは廃止、付き添い歩きは分担  
（1人あたり2ヶ月に一度程度になるように）して行っていきます。



## 募集中！ 低学年の保護者の方の立候補大募集！！

我が子の様子見てみて！毎日じゃなくてもいい！  
とにかくいつも誰か1人でも2人でも居たら安心なんです。

地域委員の選出に際しては立候補を募っているものの、実際にはほぼ毎年6.5年生の保護者の中から役員未経験者の方が優先的に選ばれている現状にあります。本年度の地域委員も、実に7割超の方がお仕事をされており、これは学年が上がれば上がるほど有職率が上がることから、選ばれはしたものの地域部の活動が負担になっているというご家庭が多いのも事実です。

そのような現状がある中、地域部だけで見守り活動を続けていくことはいつか限界を迎えることになるかもしれません。



それであれば、出来る事を出来るうちに分け合うことで、後のことを負担を感じる事なく継続的な安全を確保していくことができると考えます。

### 地域委員を一度経験された方は、それ以降免除です！

登校中に起こる小さなトラブルの中で、高学年の子が関わるケースは多くはありません。

低学年のまだ登下校の様子がしっかりしてくるまでの早い時期に地域委員になって見守りをしてみませんか？  
我が子の横を歩くもよし、最後尾から見守るもよし、見守り方や頻度について現在地域部ではより良い方法を日々常に模索している最中です。いずれは自立していく子どもたち。長くも短い小学校での6年間、私たち大人の姿をもう少し見せていきませんか？  
次年度の地域委員への立候補を広く広く募集いたします！



令和4年度青山小学校 地域委員立候補について

立候補受付期間：令和3年10月27日(水)～10月29日(金)

立候補用紙は同日別紙にて配布します。

子どもだけの小さな冒険  
あなたの知らない世界…



小学生になったら毎朝集団登校。  
行ってらっしゃいと玄関から見送った後の、  
お子さんのその後の様子をご存知ですか？



多くの班長さんは登校時、数十秒に一回ほども後ろを振り返り、班のメンバーが順調に付いてきているかを確認しながら歩いてくれています。1、2年生のお子さんはただでさえ体が小さく、体力もまだまだこれからというところ。気力の面でも日によってムラがあり、たとえ健康状態が良くても思うようについて来られないお子さんや、自分から班を離れてしまう子もいます。

場合によっては担任の先生方をお願いし、保護者に連絡をとっていただくケースもあります。

### いつも見守ってくださる安全リーダーさん

毎朝休まずに危険箇所立ってくださっている安全リーダーの方々にお世話をさせていただくことが多々あります。

しかし起こった事を、保護者の方が知らない、気付いていない場合が多いのです。どうか日々の登下校時のことを、お子さんとよく話してみてください。支えてくださる方々がいるから、今の安全が守られているのです。親も子も感謝の気持ちを持ってあいさつをしっかりしていきましょう！



## これって地域委員の仕事ではありません！

- 集合場所に間に合わず、一人で遅れて来た子への付き添い
- 明らかに来た時点で調子が悪そうな子の付き添い
- 再三の注意にもかかわらず、改善しない行為を注意し見張るための付き添い
- 特定のお子さんに対しての毎朝の付き添い



**おねがい** 保護者の方は、お子さんが家を出る前に、  
必ず体調をよく見極めていただくことをお願いいたします。

無理に家を出発させても班について来れず、その子一人だけを誰かが見なければならぬことになるのをご理解ください。また極端に持ちにくい荷物、本人の限界を超えた重さの荷物などは、それぞれのご家庭での工夫、対処をお願いいたします。水筒の紐が長すぎてポジションが悪いだけでも思うように歩けず集団から逸れてしまうことなどがあります。

鍵盤ハーモニカも肩から吊るせるようにするだけで疲れ方は全然違います。



立ち当番の方は、信号待ち時の車道のはみ出し、ランドセルの巻き込みにも注意をお願いします。



どうすれば子どもがなんとか頑張っペースを保ちながら行けるのかを話し合ってみてください。なお登下校時にかかることは、あくまで全て各保護者の責任です。地域部の活動は基本的にボランティアであることが大前提です。各家庭で我が子と我が子だけでない他者の安心安全についても関心を持っていただき、地域部は子どもたちに起こる様々な突発的な事柄のサポートを行います。ご家庭の事情のサポートではございませんことをご理解ください。